

宮崎県知事 殿

住所 宮崎市橋通東1-9-1
名称 社会福祉法人宮崎福祉会
代表者氏名 理事長 宮崎 太郎

押印不要

補助金等(変更)交付申請書

宮崎県介護ロボット導入支援事業費補助金交付要綱に基づく令和5年度宮崎県介護ロボット導入支援事業費補助金については、〇〇〇円を交付されるよう補助金等の交付に関する規則(昭和39年宮崎県規則第49条)第3条の規定により、関係書類を添えて申請する。

1 添付書類

- (1) 導入(変更)計画書(別記様式第1号)
- (2) 申請額(変更)算出内訳書(別記様式第2号)
- (3) (変更)収支予算書(別記様式第3号)
- (4) 見積書
- (5) 導入予定機器のパフレットの写し
- (6) その他知事が必要と認める書類

2 本件担当者氏名

担当者氏名	宮崎 太郎
電話番号	0985-26-705
電子メール	miyazaki@mail.jp

別記

様式第1号（第5条関係）

導入（変更）計画書

法人住所：宮崎市橘通東1-9-1

法人名：社会福祉法人宮崎福祉会

事業所住所：宮崎市橘通東1-9-1

事業所名：特別養護老人ホーム宮崎園

担当者名：宮崎 太郎

電話：0985-26-705

E-mail：miyazaki@mail.jp

1. サービス種別・事業所定員（サービス種別のいずれかに○印を記入すること。）

サービス種別：施設・居住系 ・ 在宅系
定員：50

2. 事業内容（介護ロボットの種別のいずれかに○印を記入すること。）

①介護ロボットの導入に伴う経費

【介護ロボットの種別】：移乗介護 ・ 移動支援 ・ 排泄支援 ・
見守り・コミュニケーション ・ 入浴支援 ・ 介護業務支援
【介護ロボットの製品名】：ひなたロボット
【導入台（セット）数】：50
【導入希望時期】：令和5年 11月頃

②見守り機器の導入に伴う通信環境整備に係る経費

【通信環境整備の内容】：Wi-Fi 工事 ・ インカム ・ システム連動経費
【見守り機器の導入状況】：機器名（ひなたロボット）
導入（予定）時期（令和5年 11月）
【インカム】：台数（30）導入予定時期（令和6年1月）
【システム連動経費】：ソフトウェア ・ ウェアラブル端末 ・ ゲートウェイ装置
【Wi-Fi 工事着工予定年月日～完了予定年月日】：令和5年12月1日～令和6年2月1日

3. 導入後の使用計画（3年間の使用計画）

介護ロボットは令和5年11月頃、インカムは令和6年1月を目処に導入。全職員を対象に、導入直後および定期的に研修を実施することで、正しい操作に努める。導入機器を使用し、ソフトウェアでデータ収集・分析を行うことで、認知症高齢者の行動傾向を把握し、離床時に突発的に起きる転倒の防止につなげる。

4. 導入により達成すべき目標・期待される効果（介護職員等の労働時間削減、身体的負担の軽減、業務効率化、離職率の低下等について記入すること。）

夜勤帯の訪室回数を4回から2回に減らし、必要などきのみに駆けつけることができるようにし、夜勤時間帯の介護職員の身体的負担の軽減に努める。

5. その他の介護職員勤務環境改善の取組み（取組みがある場合は記入すること。）

処遇改善加算Ⅰの取得（令和元年4月）、特定処遇改善加算Ⅰロの取得（令和2年4月）

申請額（変更）算出内訳書

事業所名：特別養護老人ホーム宮崎園

サービスの種別 (いずれかに○)	サービス区分	利用定員数
施設・居住系 在宅系	介護老人福祉施設	50

1. 介護ロボットの導入に伴う経費

介護ロボットの種別	機器名	機器購入価格 (A) 円	補助基準額 (A) × 1/2 (B) 円	1台あたり申請額 ※(B)と30万円のい ずれか低い額 ※千円未満切り捨て(C) 円	台数 (D) 台	補助金申請額 (C) × (D) (E) 円	備考
見守り・コミュニケーション	ひなたロボット	100,000	50,000	50,000	50	2,500,000	
		税抜き価格					
合計					50	2,500,000	

※1 上記金額は、税抜きで記載すること

※2 移乗支援及び入浴支援の機器の場合は、C欄は(B)と100万円のいずれか低い額を記載

2. 見守り機器の導入に伴う通信環境整備に係る経費

※該当するものに○	総事業費 ※税込み	対象経費の額 ※税抜き (F) 円	補助基準額 (F) × 1/2 (G) 円	補助金申請額 ※(G)と75万円のい ずれか低い額 (H) 円	備考
Wi-Fi工事 ・ インカム ・ システム連動経費	1,000,000	900,000	450,000	450,000	行が不足する場合は 追加してください。
	1,500,000	1,350,000	675,000	675,000	
	2,000,000	1,800,000	900,000	900,000	
合計	4,500,000	4,050,000	2,025,000	2,025,000	

税込価格

税抜き価格

(変更)収支予算書

1 収入

(単位:円)

区 分	収入予定額	積算内訳
1. 県補助金	4,525,000	
2. 自己資金	5,475,000	
3. その他()		
合 計	10,000,000	

・消費税込みの金額
 ・自己資金は、合計額から「1. 県補助金」を差し引いた額

2 支出

(単位:円)

区 分	支出予定額	積算内訳
1. 事業費	9,050,000	
2. 消費税	950,000	
合 計	10,000,000	

・消費税込みの金額
 (見積書の合計金額と一致)
 ・収入の合計額と一致しているか確認

- ①1台あたり11万円(本体価格:10万円、消費税1万円)の介護ロボットを50台
- ②Wi-Fi工事100万円(対象経費90万円、消費税10万円)
- ③インカム150万円(対象経費135万円、消費税15万円)
- ④システム連動経費(介護ソフト)200万円(対象経費180万円、消費税20万円)

令和5年〇月〇日

宮崎県知事 殿

押印不要

住 所 宮崎市橘通東1-9-1
氏 名 ミヤザキフクシカイ リジチヨウミヤザキタロウ
社会福祉法人宮崎福祉会
理事長 宮崎 太郎

特別徴収実施確認・開始誓約書

チェック欄（いずれかに該当する項目□にチェックを入れてください。）

1 領収証書の写し添付

- 当事業所は、現在〇〇市（町・村）の特別徴収義務者の指定を受け、従業員等の個人住民税について、特別徴収を実施し納付しています。

→ 6か月以内の領収証書の写しを添付してください。

6か月以内の領収証書の写しを添付してください。

領収証書については、別途、電子申請システム上でPDFデータの提出をお願いしているため、エクセルデータへの貼り付けは不要。

2 添付する領収証書の写しがない場合等

(1) 特別徴収実施確認

- 当事業所は、現在 〇〇市（町・村）の個人住民税について、特別徴収を

添付する領収証書の写しがない場合等は市町村より確認印を受けること。

→ 確認印を受けてください。

上記市町村の特別徴収義務者指定番号：

※ 各事業所で事前に記入しておいてください。

(2) 特別徴収義務がない

- 当事業所は、特別徴収義務のない事業所です。

→ 確認印を受けてください。

(3) 開始誓約

- 当事業所は、 〇〇年 〇月 から、従業員等の個人住民税について特別徴収を開始することを誓約します。

つきましては、特別徴収税額の決定通知書を当社（者）あてに送付してください。

→ 確認印を受けてください。

市(町・村)確認印

市(町・村)確認印

様式第5号（第5条関係）

令和5年〇月〇日

宮崎県知事 河野 俊嗣 殿

住 所 宮崎市橘通東1-9-1

押印不要

c

フリガナ ミヤザキフクシャイ リジチョウミヤザキタロウ

氏 名 社会福祉法人宮崎福祉会

理事長 宮崎 太郎

(法人にあつてはその名称及び代表者の氏名)

(代表者) 生年月日 昭和29年1月1日 性別 男

誓 約 書

私は、令和5年度宮崎県介護ロボット導入支援事業費補助金交付申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

なお、県が必要な場合には、宮崎県警察本部に照会することについて承諾します。

また、照会で確認された情報は、今後、私が宮崎県と行う他の契約における確認に利用することに同意します。

※チェック欄（誓約の場合、□にチェックを入れてください。）

自己及び本事業実施主体の構成員・役員等は、次のアからウまでのいずれにも該当するものではありません。また、事業実施主体の運営に対し、次のアからウまでのいずれの関与もありません。

ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）

イ 暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）

ウ 暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する者